

Weekly Report

東京お茶の水ロータリークラブ



2024-25年度RI会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック

第2580地区ガバナー 石川 彌八郎

隔たりを取り除き、「ご縁」を大切に

ロータリー活動を
最大限に楽しもう!

2024-25年度 クラブ会長 海江田 健司

本日の卓話 ROTEX からみた青少年交換プログラム 第 56 期 ROTEX 杉村 友菜様・第 57 期 ROTEX 伊藤 摩耶様

司会進行

点鐘

奉仕の理想

ニコニコボックス報告

会長報告・幹事報告

出席報告

和田 夏彦会員

海江田健司会長

神保 宏充会員

和田 夏彦会員

海江田健司会長

和田 夏彦会員

米山奨学生カウンセラーオリエンテーションの報告

岡田 邦男会員

4月14日ホテルニューオータニにて、2025年度ロータリー米山奨学生カウンセラーセミナーの始業式および懇親会に出席しました。今年度の当クラブの奨学生は、王 妍（オウ ケン）さん、中国出身の明治大学大学院社会学部の2年生です。昨年度のレートウイチャンさんも引き続き継続奨学生で今年の9月までとなりますので、2人の奨学生が来ます。5/14に2人とも来会するので、また皆さんと懇親を深めていただきたいと思います。以前の奨学生もコンタクトは取っていますので、また卓話の方もやっていきたいと思っています。

度 米山奨学生期間始業式



ニコニコボックス

海江田会長 次週 24 日（木）は地区大会です。皆様
よろしくお願ひ申し上げます。

土居会員 地区研修協議会出席の皆さん、お疲れ
様でした。

岡田会員 地区研修会みなさんお疲れ様でした。
ありがとうございました。

佐々木会員 地区研修協議会参加の皆様、御苦労さ
までした。

高山会員 地区研修協議会の報告、ごくろう様で
す。

山田会員 地区研修協議会の報告をさせて頂きま
す。よろしくお願ひ致します。

計 15,000 円 累計 838,187 円

和田 夏彦会員より

西武信用金庫でこども食堂にフルーツを送る企画があり、神田支店でもこども食堂を探していましたが、海江田会長より MLT こどもプロジェクトを紹介してもらい、事務局に連絡先を聞いて、今連絡を取っているところです。こども食堂のお客様に少しでも一助になればということと、活動を周知してもらい広めていこうと思っています。

会長報告 海江田 健司会長

・「大船渡大規模山林火災支援金」ですが、皆様にご協力いただきまして 13,800 円が集まりました。皆様ご協力ありがとうございました。

・米山記念奨学会より、2 名の
方に米山功労者の感謝状が届
きました。

張 会員（19 回）

高山会員（2 回）

・岡田会員に、米山奨学生カウ
ンセラーの委嘱状が届いてお
りますのでお渡しします。



6 月親睦旅行の件 渡辺親睦活動委員長

6 月 12 日～13 日親睦旅行開催予定です。既に出欠を取り 12 名参加となっておりますが、直前で予定が変わってしまった方がいらっしゃるかもしれないので、事務局から最終出欠を回覧いたします。行きのスペーシアがキャンセルできないため、もしキャンセルがあった場合に何方か代わりに行っていただくこともあるので、その時はぜひご協力をお願いいたします。

幹事報告 海江田 健司会長

・4 月度新旧合同理事役員会の議事録を配布しました。

・次週 23 日の例会は休会です。23 日 24 日の地区大会へ振替になります。

・次回の例会は、再来週 4 月 30 日です。東京ドームホテルで開催いたします。お間違えのないようお願いいたします。

・ロータリー希望の風奨学金へのご協力、ありがとうございました。

出席報告

会員数	36 名	ゲスト	0 名
出席	20 名	ビジター	0 名
Z O O M	0 名	合計	20 名

クラブ協議会

4/9 地区研修協議会の報告

司会進行 木村 良成次年度幹事

■全体会議・クラブリーダー部門 山田 丈夫次年度会長

石川ガバナーより「この地区研修協議会をどのくらい真剣に取り組んだかでこの1年が決まります。本日は全てを糧で臨んでください」と挨拶がありました。その次に中川ガバナーエレクトの挨拶があり「この研修会は、地区チーム研修セミナー、クラブ会長エレクトセミナー（PETS）と並んで、該当年度の前年に実施しなければならない3大会議であり、欠席の場合は、補講を受けなければならないほど重要な会合」とお話ありました。今回は、昨年決議した地区行動計画や、マリオRI会長エレクトの方針の一つである「クラブの持続性を担保すること」の方針に基づき地区研修協議会を行い、昨今の社会的に問題が顕在化している個人情報保護、ハラスメントに関して、情報のアップデートをするため、専門家の講演が行われました。

部門会議では、次年度地区ラーニングファシリテーターの若林さんより「もっと元気なクラブになろう」とクラブ強化や会員増強の講義がありました。「オープン例会成功のための10のヒント」、当クラブも参考になると思い、いくつかご紹介いたします。

- ・丁寧なご招待
紹介者が口頭で例会情報を伝えるだけでなく、招待状を送る。
- ・細やかな気遣い
ゲストのお名前や職業を事前に会員に周知する。
- ・役割分担
紹介者だけに任せず、出迎えの担当者や場所を事前に決める。
- ・笑顔で賑やかに迎える
紹介者だけでなく、みんなで声をかけていく。
- ・楽しい卓話
知名度や人気のある方を卓話者に招く。

こちらの資料を、今月末の例会時に皆様にお渡しします。次年度のマリオRI会長のメッセージ「Unite for Good よいことのために手を取り合おう」です。また「RLI 受講者推薦のお願い」で、対象資格に将来のクラブリーダーになっていただくような方とあります。受講希望の方は、私のほうにご連絡ください。後ほど私の方から個人的にお願いすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

■職業奉仕部門 角田 靖会員

題材「ロータリーの職業奉仕、その歴史的意義、そしてクラブを元気にしよう」で、以下5つの概要をいただきました。

1. ロータリーのできた歴史的背景

殺伐とした時代で相手を騙すのが当たり前で騙される方が悪いと言われた時代で、その中でロータリー生まれました

2. ロータリー発展のきっかけになった人物
4人いて、ガスターパス・ロア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレー、ポール・P・ハリス。
3. 職業奉仕がもたらしたロータリーへの影響
アーサー・フレデリック・シェルドンとチェスレーペリーの入会、1910年第1回全米ロータリークラブ連合会年次大会、第5条「進歩的で尊敬すべき商取引上の方法を推進する事」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」しかしながらシェルドンの主張は理解されなかった。
4. 決議 23-34 歴史的背景とその意義
決議 23-34 の争いの発端。決議 22-17 身体障がい児に実践の奨励、決議 23-8 国際障害児協会に支援、決議 23-29 RI が奉仕活動の実績をクラブに強要することを否定する、23-8 と 23-9 を取り下げ、決議 23-34 理論派と実績派の両方を取り込みロータリーの分裂を回避。
5. これから職業奉仕をどうする？
 - ・会員の職業を生かした奉仕活動
弁護士による法律相談等専門性を生かした活動や無料相談等
 - ・「私の職業」スピーチを定期的開催
会員が自身の職業観や経験を語る場を設ける
 - ・会員の職場訪問
仕事の現場を知る機会を増やす
 - ・現代の課題に対応した職業倫理の推進
「4つのテスト」を軸とした倫理討論会
 - ・このような活動を SNS で発信する

以上、次年度星亀地区職業奉仕委員長からお話ししました。

■青少年奉仕部門 神保 宏充会員

3つの委員会が、地区の委員会次年度はありとお伺いしました。1. インターアクト委員会、2. RYLA 委員会、3. 青少年交換委員会で、それぞれの委員会の委員長がお話をされていました。

1. インターアクト委員会

インターアクトは、12歳から18歳の中高生たちが地元でボランティア活動をしたり、海外のインターアクターとの交流を通じて、国際感覚を養おうというものです。インターアクトは、世界に1万6000クラブぐらいあるとされ、第2580地区では、東京に10クラブ、沖縄には5クラブあります。文京区ではボーイスカウトが母体となっていますが、その他のクラブは私立の中高一貫校を母体とする例が多いようです。インターアクトの年次大会は毎年行われていて、今年は8月に東京で開催される予定です。

2. RYLA 委員会

RYLAは14歳から30歳ぐらいまでを対象とした、短期集中型のプログラムです。3日間から4日間参加者が集まり、ロータリーを中心とする指導者の下で研修を行うというプログラムになっています。RYLA セミナーは、2580地区では5回開催されており次年度は千葉で開催をする予定とのことです。

第 1408 回 2025 年 4 月 23 日(水)・24 日(木)

2024-25 年度国際ロータリー

第 2580 地区 地区大会

第 1 日目 (於)ホテルエミシア東京立川

- ・ PHS とメジャードナーの集い
- ・ RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会及び会長・幹事会

第 2 日目 (於)ホテルエミシア東京立川
立川ステージガーデン 大ホール

- ・ 新入会員昼食会
- ・ 本会議
- ・ 懇親会



～ 表彰 ～

「Every Rotarian, Every Year」クラブ

100%ロータリー財団寄付クラブ

今後の予定

- 5/ 7 (水) 休会
- 5/14 (水) (於)東京ドームホテル
「親子はねやすめの報告」
NPO 法人親子はねやすめ代表理事
宮地 浩太様
- 5/21 (水) (於)東京ドームホテル
未定
- 5/28 (水) (於)ブックハウスカフェ
千代田区立神田一橋中学校 校長
盛谷 樹様

YouTube で「RYLA」と検索すると、第 3 回目の沖縄で開催した時の映像があり、一度ご覧になられると活動の雰囲気がよく分かると思います。

地区委員会からのお願いとしましては、ぜひ RYLA を広めたいので卓話に呼んでくださいということと、色々クラブで支援、協力をしていただいて、関心を持ってくださいということ、あと次年度は大学生以上を参加対象にすることから、お近くに大学生以上の若い方がいらっしゃれば、是非、RYLA セミナーの受講をお勧めしてくださいとのことでした。

3. 青少年交換委員会

青少年交換は 15 歳～19 歳までの主に高校生を対象とした、約 1 年間の海外留学プログラムです。私は高校生の時に青少年交換の留学生に出会い、一緒に山へ行ったりなどもしました。高校生が海外の学生と知り合える機会は少なく、青少年交換は国内の学生にとっても貴重なものだと思います。ただ一方で、ホストクラブ受け入れの問題があり、次年度は各地区のグループごとに 1 名ずつぐらいを、お願いしたいということでした。東京ですと家が狭い等の問題があるので大変だと思いますが、委員会としてはホストクラブを受け入れてくれるようお願いをしたいということでした。

■ロータリー財団部門 相倉 辰徳会員

全体像について、地区委員長から非常にわかりやすく説明をいただいて有意義な時間でした。その中でいくつかピックアップして報告させていただきます。

まずロータリー財団が、簡単に言うと世界で何かいいことをしようという団体で、それに向けて基金を集めています。全体報告の中で、まず 2023-24 年会計の寄付金が発表され、約 3 億 5000 万ドル、日本円で約 510 億円が寄付されたという報告をいただきました。その寄付の 87%がプログラム補助金として、その運営費に活用されたと、いうことです。

私も初めて知りましたが、このロータリー財団が、チャリティーナビゲーターというアメリカの慈善団体の格付けをする独立機関から、16 年連続最高評価 (4 つ星) をいただいているそうです。非常に評価の高い財団ということになると思いました。

ポリオのことも報告がありました。改めて報告あつた中で言いますと、1988 年に流行国 125 カ国、35 万人が発症していたポリオが、2024 年には流行国が 2 カ国まで減り、これがアフガニスタン、パキスタンで、99 名まで減りました。残り 1%まで来ているというところで、引き続き根気よく、来年度もポリオ撲滅に向けて、やっていくという話でした。

もう一つのポイントとして、ロータリークラブが申請する地区補助金の支援上限額、それまで上限額 40 万円だったプロジェクトの費用が、60 万円まで上がりました。これは使わないと損、ということではないですが、皆さんの寄付しているお金なので、どんどんチャレンジし、申請をあげてくださいと、いうことでした。寄付と、寄付の年代ごとの発表もありましたが、歴代 1 位の年代ですが 2021 年が圧倒的に多かったそうで、理由としてロシア・ウクライナ戦争の寄付金で、非常に多く集まったという報告も上がっておりました。